

令和元年度第8回 感染症発生動向調査部会
議事要旨

1 日 時 令和元年11月20日(水) 14:00～

2 場 所 岐阜大学医学部本館 1階 入札室(岐阜市柳戸1-1)

3 出席者

委 員 : 馬場 尚志(岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター 副センター長)
大西 秀典(岐阜大学医学部附属病院 小児科 准教授)
澤田 明(岐阜大学医学部附属病院 眼科 講師)
加藤 達雄(国立病院機構長良医療センター 呼吸器内科統括診療部長)
石山 俊次(石山泌尿器科皮膚科)

オブザーバー: 加藤 いづみ(岐阜市保健所地域保健課 感染症対策係長)

事務局 : 居波 由紀子(保健医療課 主幹兼感染症対策係長)
中澤 千怜(保健医療課 技師)
田村 直彦(保健環境研究所 疫学情報部長)
岡 隆史(保健環境研究所 主任専門研究員)
酢谷 奈津(保健環境研究所 専門研究員)

4 議 題 (進行:加藤委員)

- (1) 前月の感染症発生動向について
- (2) 検討すべき課題について
- (3) 情報提供(月番委員専門分野から)
- (4) その他

5 議事要旨

【前月の感染症発生動向について】

- ・事務局からの説明は資料のとおり。
- ・月番委員のコメントについては資料のとおり。
(委員からのその他のコメント)
- ・10月は20歳未満の結核患者の報告が多かったが、外国人患者の割合など何か情報はあるか?
→(事務局)確認して報告する。

【検討すべき課題について】

○疑似症サーベイランスの運用について

(保健医療課)

今年度から変更となった疑似症サーベイランスについて、国立感染症研究所作成の運用ガイドンスに

基づき岐阜県版運用ガイドンスを作成するため、各委員から意見等を伺った。

(委員からの意見等)

- ・疑似症の定義・届出基準について、感染研のガイドンスに記載された補足説明を含めても、報告対象となる範囲があいまいであると感じる。
- ・疑似症定点が疑似症の定義・届出基準について共通の理解を持つためには、疑似症サーベイランスで何を把握したいのか、目的を明確に示すことが必要ではないか。

(保健医療課)

- ・委員のご意見を踏まえ岐阜県版運用ガイドンス案を検討し、次回報告したい。

【情報提供（月番委員専門分野から）】

- ・日本感染症学会提言「抗インフルエンザ薬の使用について」（バロキサビル）について紹介。
- ・日本呼吸器学会呼吸器ワクチン検討WG委員会／日本感染症学会ワクチン委員会・合同委員会「65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種の考え方」について紹介。

【保健医療課から情報提供】

(事務局・保健医療課)

- ・厚生労働省からの感染症関連通知、お知らせ等情報提供。